

令和3年度 第1回混雑WG アジェンダ

○令和3年5月20日（木） 17時00分～18時00分 WEB開催

1. 昨年度WG振り返り・今年度の活動予定
2. 混雑情報の活用促進に向けた議論
3. 混雑情報カタログの公開について
4. 今後の活動予定

令和3年度 第1回混雑WG アジェンダ

○令和3年5月20日（木） 17時00分～18時00分 WEB開催

1. 昨年度WG振り返り・今年度の活動予定

2. 混雑情報の活用促進に向けた議論

3. 混雑情報カタログの公開について

4. 今後の活動予定

混雑WGの目的と取組内容

目的

- 混雑領域におけるデータ利活用の具体的な取組を想定し、部分的に実施することを通じてDPFでのデータ流通検討の一助とする
- 関係者と連携し、取組を実際に実施し、適宜継続することで、「with コロナ」時代の3密回避に寄与する

取組内容

①課題・取組検討

- 「with コロナ」時代の3密回避に寄与する上での、**データ流通にかかる課題とその解決に資する取組の方向性**を検討

②運用ルール等の検討

- 混雑データ利活用の取組を実現するための**運用ルール等の検討・すり合わせ**

③実施・ルール改善

- **実現性の検証や運用ルール等を絶えずブラッシュアップ**することで、**3密回避に寄与**

ファーストステップの活動報告

協力企業
募集

- 協力企業の公募を実施し、下記企業と連携協定を締結
 - **データ提供者**：株式会社unerry、株式会社ロコガイド
 - **データ利用者**：エヌ・ティ・ティ レゾナント株式会社、株式会社ゼンリン

ロコガイド × NTTレゾナントの取組

- **施設混雑情報を3段階でNTTレゾナント提供の「goo地図」にて表示**
- **スーパー/ドラッグストア等都内約4千店舗に導入**
- **ロコガイド「混雑ランプ」の施設混雑情報を使用**

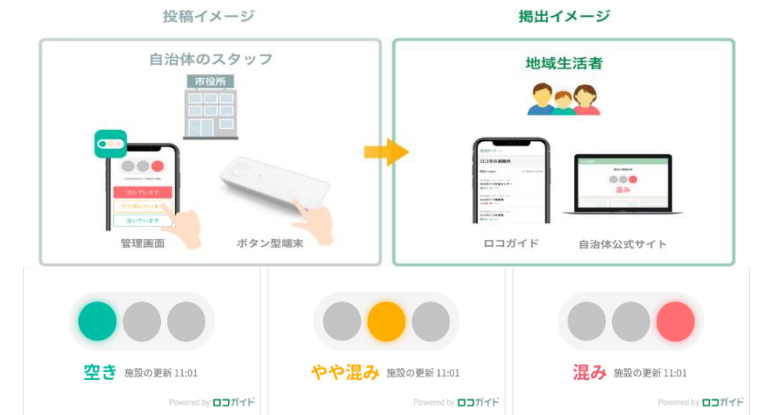


サービス
実装

ロコガイド × 東京都の取組

- 都各局及びロコガイドHPで、**都の窓口等の混雑状況を3段階で表示**
- **ロコガイド「混雑ランプ」の施設混雑情報を使用**

関連事業



令和3年度 混雑WGの活動 全体像

活動① 混雑情報の 利用価値 向上活動



活動①-1
混雑情報と他のデータの
掛け合わせ

活動①-2
混雑情報のニーズ
吸い上げ・利用者開拓

活動② 混雑情報の 流通促進活動



活動②-1
混雑情報の一覧化

活動②-2
混雑情報の流通最大化のため
のルール整備

①協定企業の
募集（済）

②サブWG
活動

③ケーススタディ
事業と連携

今後の予定

■ 下記企業と協定を締結

- 株式会社unerry
- エヌ・ティ・ティレゾナン
ト株式会社
- 株式会社バカン
- 株式会MYCITY
- 株式会社ロコガイド

■ パートナー企業を募集し（募集準備中）、 WG組成次第活動を開始

混雑WG

サブWG【店舗送客】

選定企業

混雑情報

活動パートナー

店舗情報

■ データを活用する民間事業者の 掘り起こしを実施

令和3年度 第1回混雑WG アジェンダ

○令和3年5月20日（木） 17時00分～18時00分 WEB開催

1. 昨年度WG振り返り・今年度の活動予定
- 2. 混雑情報の活用促進に向けた議論**
3. 混雑情報カタログの公開について
4. 今後の活動予定

混雑情報の円滑な流通には施設ID整備をどうするか？

課題認識

- 前年度WG活動において、施設IDの構造相違により名寄せに苦勞した

前提条件

- 各社とも独自の施設IDを保持しており、ロジックもある
- 仮に共通ガイドラインが存在したとしても、自社で対応する必要性は疑義あり

混雑情報領域での施設IDについて、どのように考えるべきか

ご意見を伺いたいこと

1. 各社の施設IDにおける仕様上のポイントは？

- － 各社ごとの施設IDのフォーマットはどのような構造なのか
（例）エリア＋ビル＋フロア＋テナント・・・等

2. 施設IDの粒度はどれくらいがベストと考えるか

- － 最小粒度のIDをどのような考えで設定しているのか
（例）ビジネス単位にあわせ店舗より小さな粒度で管理 等

3. 共通仕様としてあるべき要素は何か

- （例）区市町村コードがあると活用しやすい 等

令和3年度 第1回混雑WG アジェンダ

○令和3年5月20日（木） 17時00分～18時00分 WEB開催

1. 昨年度WG振り返り・今年度の活動予定
2. 混雑情報の活用促進に向けた議論
- 3. 混雑情報カタログの公開について**
4. 今後の活動予定

令和3年度 混雑WGの活動 全体像

活動① 混雑情報の 利用価値向上活動



活動①-1

混雑情報と他のデータの掛け合わせ

活動①-2

混雑情報のニーズ吸い上げ・利用者開拓

活動② 混雑情報の 流通促進活動



活動②-1

混雑情報の一覧化

活動②-2

混雑情報の流通最大化のためのルール整備

【混雑情報の流通促進活動】混雑情報カタログ化について

データの流通促進に向け、混雑情報のカタログ化を実施

- ・下記フォーマットをもとにアンケートを行い、WGの成果として公表を予定
- ・カタログ取りまとめ後、ルール整備等についても実施予定

| 質問 | 回答方式 | 回答 | | | | | | |
|--------------|----------|--------------------------------|-------------|-----------------|----------------|---------------|--------|------|
| 社名 | 記述 | | | | | | | |
| 回答者 | 記述 | | | | | | | |
| 連絡先 | メールアドレス | ***@**** | | | | | | |
| サービス名 | 記述 | | | | | | | |
| データ取得方法 | 左記より選択 | 人による申告 (ボタン方式) | カメラ | センサー (ビーコン) | センサー (WiFi) | センサー (その他) | その他手法 | |
| | 該当にすべて✓→ | | | | | | (自由回答) | |
| サービスの 特徴 | 自由回答 | (アピール点など) | | | | | | |
| 主要導入 施設 | 左記より選択 | 飲食店舗 | 流通店舗 | 公共施設 | 企業オフィス | イベント会場 | エンタメ施設 | その他 |
| | 該当にすべて✓→ | | | | | | | 自由回答 |
| 混雑状況表示 方法 | 左記より選択 | シグナル表示 (段階表示) | カウント数 表示 | 映像表示 (ダミー含む) | その他 | | | |
| | 該当に✓→ | | | | (自由回答) | | | |
| 混雑判定の閾値 | 自由回答 | (東京都以外には非公表をご希望の場合はその旨記述ください。) | | | | | | |

混雑情報のカタログ（企業別サマリ）

| # | 企業名 | 展開エリア 主要導入施設 | データ 取得方法 | ソリューションの概要 |
|---|--------|--|--|---|
| 1 | 凸版印刷 | <ul style="list-style-type: none"> •全国 •飲食店、オフィス、公共施設、エンタメ施設 | <ul style="list-style-type: none"> •人による申告 •センサー | <ul style="list-style-type: none"> ■ 施設の混雑状況リアルタイム提供サービス ■ 工事不要の簡易設置が可能 ■ 1台のアクセスポイントで広範囲をカバー、10秒ごとにデータを更新 ■ ★サービス名：「nomachi」 |
| 2 | 六本木商店街 | <ul style="list-style-type: none"> •都内 •駅周辺の道路 | <ul style="list-style-type: none"> •カメラ | <ul style="list-style-type: none"> ■ リアルタイムの混雑状況をサイネージに表示するスマート街路灯 ■ 六本木交差点を中心に人数、進行方向、属性を計測 ■ サイネージには1分間隔で直近5分の混雑度をピクトグラムで表示 ■ ★サービス名：「六本木スマート街路灯」 |
| 3 | ココガイド | <ul style="list-style-type: none"> •全国 •自治体、公共施設 | <ul style="list-style-type: none"> •人による申告 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 施設の混雑状況のリアルタイム提供サービス ■ 狭い範囲でも個別化して情報発信が可能 ■ 情報発信担当者の手動操作により発信、データ更新 ■ ★サービス名：「混雑ランプサービス」 |

混雑情報のカタログ（企業別サマリ）

| # | 企業名 | 展開エリア 主要導入施設 | データ 取得方法 | ソリューションの概要 |
|---|---------|---|--|--|
| 4 | unerry | <ul style="list-style-type: none"> ・店舗 ・エンタメ施設 ・イベント会場 | <ul style="list-style-type: none"> ・ビーコン ・センサー ・GPS | <ul style="list-style-type: none"> ■ 店舗内の混雑状況のリアルタイム情報提供支援サービス ■ 地図表示や店舗の曜日・時間帯別混雑情報の表示 ■ 混雑情報を3段階で表示（「いつもより空いている」、「通常程度」、「通常より混雑」） ■ ★サービス名「お買い物混雑マップ Powered by Beacon Bank」 |
| 5 | バカン | <ul style="list-style-type: none"> ・店舗 ・エンタメ施設 ・公共施設 ・オフィス等 | <ul style="list-style-type: none"> ・カメラ映像のAI処理 ・センサー ・店員の目視 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 店舗・施設・会議室・トイレ等の混雑状況のリアルタイム情報提供支援サービス ■ 社会的距離を考慮に入れた空席情報も自動判定し、提供 ■ 別途、受付順番待ちを管理するサービスも提供 ■ ★サービス名「VACAN」「VACAN Throne」(トイレ用)「VACAN noline」(受付順番待ち管理用) |
| 6 | MY CITY | <ul style="list-style-type: none"> ・オフィス等 | <ul style="list-style-type: none"> ・センサー ・カメラ ・ビーコン | <ul style="list-style-type: none"> ■ オフィス内の位置情報・混雑状況のリアルタイム情報提供・分析サービス（オフィス・座席レイアウト表示） ■ ビーコンは天井裏や机上などに設置し、スマホアプリで位置情報を検知 ■ 人感センサーはテーブル裏などに設置し、空席・在席を検知 ■ ★サービス名「MyPlace」「Floor+」など |

カタログ掲載は随時受付

令和3年度 第1回混雑WG アジェンダ

○令和3年5月20日（木） 17時00分～18時00分 WEB開催

1. 昨年度WG振り返り・今年度の活動予定
2. 混雑情報の活用促進に向けた議論
3. 混雑情報カタログの公開について
- 4. 今後の活動予定**

今後のスケジュール

- 活動パートナー企業の募集及び取組開始

- 各サブWGの計画精査中。完了後パートナー企業募集
- 今年度WG参加者にメール等で募集開始をご案内予定

- 第1回東京データプラットフォーム協議会 推進会議

- 東京における「都市のデジタルツイン」社会実装に向けた検討会

- 昨年度準備会及びWG参加者にメール等でご案内予定（いずれも6月）

- 第2回WGの開催（7~8月を予定）

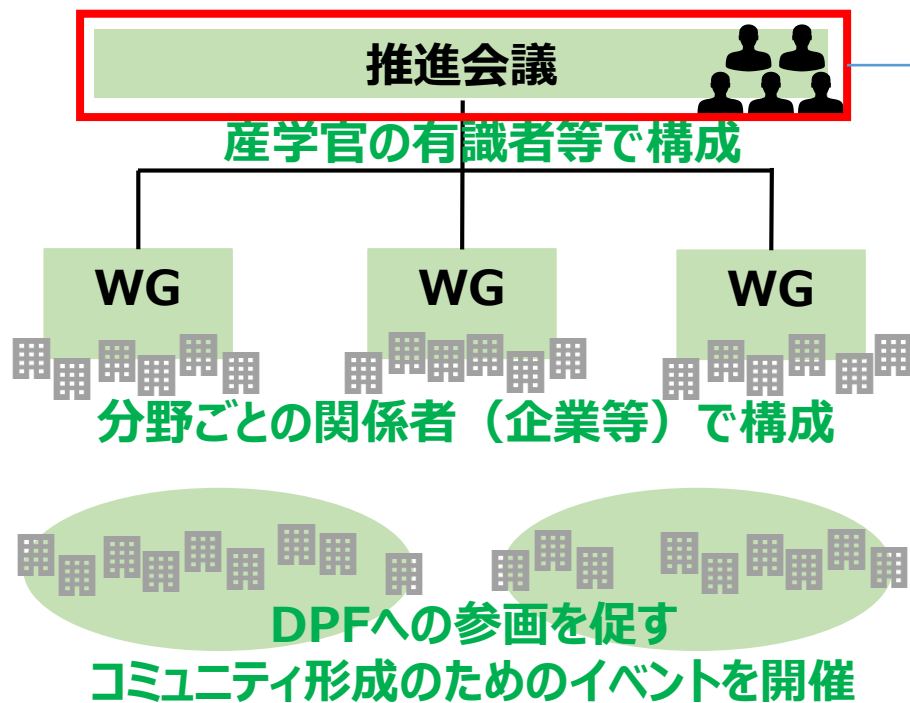
- 個別ケース（サブWG）の活動状況報告
- 施設IDに関するディスカッション結果のまとめ報告

【関連事業】東京都データプラットフォーム協議会

東京データプラットフォーム協議会

昨年度の準備会の検討結果を踏まえ、DPF事業詳細の検討、WG活動やイベントを通じてコミュニティ形成を図る協議会を設立

東京データプラットフォーム協議会の構成



東京データプラットフォーム協議会 推進会議

実施内容

- (1) DPFの注力分野・サービス内容、WG活動等の共有・討議
- (2) 業務設計、ポリシー、システム仕様等の検討状況報告
- (3) 委員・臨時委員からの事例発表・提言等

有識者委員

| カテゴリ | 氏名 | 所属 |
|------|--------|------------------------------|
| 学識者 | 越塚 登 | 東京大学大学院 情報学環・学際情報学部 教授 |
| 学識者 | 庄司 昌彦 | 武蔵大学 社会学部 教授 |
| 法律関係 | 日置 巴美 | 三浦法律事務所 弁護士 |
| 業界団体 | 南雲 岳彦 | 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート 理事 |
| 投資家 | 佐藤 真希子 | 株式会社iSGSインベストメントワークス 代表パートナー |

(敬称略)

【関連事業】デジタルツイン実現プロジェクト

デジタルツイン実現プロジェクト

- サイバー空間とフィジカル空間の融合によるデジタルツインの社会実装を加速
- 庁内各局の業務にどのようにデジタルツインを活用・実装していくべきか検討

2021年度の主な実施内容

実証

リアルタイム経路シミュレーション実証

2D地下埋設物の3D化と精度等検証

3D点群マップの持続的更新手法検証

社会実装
に向けた
具体的
検討

専用WEBサイト構築

ロードマップの策定

東京における「都市のデジタルツイン」社会実装
に向けた検討会

東京における「都市のデジタルツイン」社会実装に向けた検討会

目的

- (1) 東京都がデジタルツイン事業に取り組む意義の確認
- (2) ロードマップ策定に向けた方向性の意見聴取
- (3) 実証実験で明らかとなる技術的対応方策の検討

有識者委員

| カテゴリ | 氏名 | 所属 |
|------|--------|-------------------------|
| 学識者 | 古橋 大地 | 青山学院大学 地球社会共生学部 教授 |
| 学識者 | 吉村 有司 | 東京大学 先端科学技術研究センター 特任准教授 |
| 学識者 | 瀬戸 寿一 | 駒澤大学 文学部地理学科 准教授 |
| 学識者 | 木村 朝子 | 立命館大学 情報理工学部 教授 |
| 法律関連 | 石井 夏生利 | 中央大学 国際情報学部 教授 |

(敬称略)

今後のスケジュール

- 活動パートナー企業の募集及び取組開始

- 各サブWGの計画精査中。完了後パートナー企業募集
- 今年度WG参加者にメール等で募集開始をご案内予定

- 第1回東京データプラットフォーム協議会 推進会議

- 東京における「都市のデジタルツイン」社会実装に向けた検討会

- 昨年度準備会及びWG参加者にメール等でご案内予定（いずれも6月）

- 第2回WGの開催（7~8月を予定）

- 個別ケース（サブWG）の活動状況報告
- 施設IDに関するディスカッション結果のまとめ報告